

12 月 4 日：ベトナム株は銀行株を中心に反発

ホーチミン取引所の VN 指数は 12 ポイントほど上昇して取引を終えた、銀行株の急上昇が相場を押し上げることとなった。

2 営業日続落の後に、午前の取引は大型株を中心に買いが広がった。

買い需要がさらに集まったのが午後の取引であった。ベトナム国家銀行が 11 月 18 日から 29 日の間に公開市場操作で 62.2 兆ドンの資金注入を行ったことを受けて、銀行株を中心に買いが増加した。

中央銀行の動きは銀行への圧力を和らげる働きをされると思われる。

取引終了時点で、VN 指数は 12.47 ポイント (1.31%) ほど上昇し 965.9 ポイントで取引を終えた。209 銘柄が上昇し 112 銘柄が下落した。ホーチミン取引所の出来高は 20% ほど減少し 2 億 1000 万株、売買代金は 40% 減少し 4.7 兆ドンであった。

大型株の中では、マッサングループ (MSN)、エクシムバンク (EIB) のみが下落。ホアファットグループ (HPG) とビンホームズ (VHM) は変わらずだった。

特に、ベトコムバンク (VCB)、テクコムバンク (TCB)、ベティンバンク (CTG)、VP バンク (VPB)、軍隊銀行 (MBB) などは 3% 以上上昇した。HD バンク (HDB) はストップ高の 27,300 ドンまで上昇した。

CTG は出来高がトップで 370 万株、MBB、STB、VPB などがそれに続いた。

その他の大型株ではビナミルク (VNM)、ペトロベトナムガス (GAS) も上昇。VNM は 5 営業日ぶりの反発。2.06% 上昇し 118.800 ドンで取引を終えた。GAS は 2.16% 上昇した。

ビングループファミリーでは、ビンコムリテール (VRE) はわずかに上昇、出来高は 590 万株だった。VIC もわずかに上昇した。

前日にストップ安をした MSN は外国人投資家が 400 万株ほど売り越したことから続落となった。しかしながら、押し目買いが入り、2.65% 安で取引を終えた。

FLC ファロス建設 (ROS) は会長の Trinh Van Quyet 氏が 2100 万株の株式売却登録をしたことから下落した。

ハノイ取引所でも銀行株が上昇を牽引した。1.4 ポイント上昇し 102.47 ポイントで取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。